

あいりん地域まちづくり会議 労働施設検討会議議事の概要 (平成29年5月)

- 労働施設検討会議開催概要1
- 本移転に向けた検討スケジュール(修正案)8
- 本移転に向けた機能検討の整理一覧10

(参考資料)

- 労働施設検討会議議事概要(第13回会議から第18回会議まで)
- 本移転に向けた機能「日雇労働の研修、職業訓練」の検討
- 本移転に向けた機能「多様な相談機能の充実」の検討
- 南海電鉄高架下における施設レイアウトイメージ(案)

平成29年6月15日

労働施設検討会議開催概要について
(第4回あいりん地域まちづくり会議以降)

〔第3回〕平成28年1月22日

- ・ 大阪における雇用情勢、あいりん労働公共職業安定所及び西成労働福祉センターの業務内容の説明と意見交換
- ⇒ 会議での意見・質問等を整理し、次回会議で議論。

〔第4回〕平成28年3月2日

- ・ あいりん労働施策における国と府の役割分担及び今後の機能
- ・ あいりん労働公共職業安定所の職業紹介、職業開拓
- ・ 第3回あいりん地域まちづくり会議における知事発言と府の方針
- ・ 労働施設における利用者の安全確保（仮移転について）
- ⇒ 仮移転候補地の情報を提供し、次回会議で議論。

〔第5回〕平成28年3月22日

- ・ 外部仮移転の検討
- ⇒ 第一段階として、中身を議論するためにも、仮移転を検討。
- ⇒ 仮移転のシミュレーションを含めて検討。
- ・ 仮移転候補地の検討
- ⇒ 各仮移転候補地に現在の機能を配置したシミュレーションを提供し、次回会議で議論。



(確認事項)

- 「命の問題である安全確保」と「本移転内容はじっくり検討」は、別議論で進める。

〔第6回〕平成28年4月22日

- ・ 仮移転候補地の検討
- ⇒ コスメ跡地(あいりん地域外)の活用可能性を再度確認。
- ⇒ 南海電鉄高架下を仮移転候補地とした場合の課題を整理し、次回会議で議論。

〔第7回〕平成28年5月23日

- ・ 仮移転候補地の絞り込み
- ⇒ 仮移転施設の機能、配置等を具体的に検討し、南海電鉄高架下を仮移転先として次回の「あいりん地域まちづくり会議」に報告することを「労働施設検討会議」として決定することをめざす。
- ⇒ 併せて、本移転施設の機能を議論。

〔第8回〕平成28年6月24日

- ・ 仮移転候補地の絞り込み
- ⇒ 南海電鉄高架下土木構造物の耐震性について報告。
- ⇒ 南海電鉄高架下での仮移転施設レイアウト案等を具体的に検討。



(確認事項)

- 南海電鉄高架下を労働施設の仮移転先として、次回の「あいりん地域まちづくり会議」に報告することについて、多くの賛同があったことを労働施設検討会議としてとりまとめた。
- 本移転施設の検討は、次回会議から仮移転施設とは別に検討する。
- 検討概要の情報を周知する。

〔第9回〕平成28年7月21日

- ・ 本移転施設の検討
 - ⇒ 必要な規模、機能は、約2年程度をかけて検討。
- ・ 仮移転施設の詳細内容の検討
 - ⇒ 仮移転施設の具体的な配置計画のさらなる議論。
 - ⇒ 仮移転施設供用終了後の有効活用方策のニーズを把握。

〔第10回〕平成28年8月19日

- ・ 本移転施設の検討。
 - ⇒ 機能議論のテーマを8項目選定し、平成29年秋を目途に具体的に検討。
 - ⇒ 先ずは、求人求職システムの導入を検討。
- ・ 仮移転施設の詳細内容の検討
 - ⇒ 仮移転施設の具体的な配置計画を提案。
- ・ 労働施設検討会議での議論の周知方法の検討
 - ⇒ 会議での決定事項について、センターの中で利用者が見てわかるような公開方法を検討。

〔第11回〕平成28年9月16日

- ・ 本移転施設の機能の検討
 - ⇒ 労働者にとって使い勝手の良い求職のシステムの検討。
 - ⇒ あいりん労働公共職業安定所、公益財団法人西成労働福祉センターの業務と現状を報告。
 - ⇒ 次回会議において、有識者ヒアリングへの対応案を提案。
- ・ 仮移転施設の詳細内容の検討
 - ⇒ 仮移転施設の具体的な配置計画の確認。
 - ⇒ 仮移転施設における機能と配置計画に関するコンセプトを確認。

〔第12回〕平成28年10月19日

- ・ 本移転施設の機能について
 - 「労働者にとって使い勝手の良い求職のシステム」の検討
 - ⇒ 西成労働福祉センターによる検討案を持ち帰り議論。
- ・ 仮移転施設の整備について
 - 「仮移転施設の基本レイアウト」の検討
 - ⇒ 次回会議において、仮移転施設整備の中間とりまとめを報告。
 - 「仮移転施設供用終了後の活用方法」の検討
 - ⇒ 地域の人が集まる場として、潜在的ニーズの掘り起し。

〔第13回〕平成28年11月22日

- ・ 本移転施設の機能について
 - 「労働者にとって使い勝手の良い求職のシステム」の検討
 - ⇒ 西成労働福祉センター提案内容の「システム化構想」を検討。
 - 「日雇労働の研修、職業訓練」の検討
 - ⇒ 次回会議で、検討を開始。
- ・ 仮移転施設の整備について
 - 「仮移転施設の基本レイアウト」の検討
 - ⇒ 地域の「憩いの場」の中での検討の必要性を問題提起する。
 - 「仮移転施設供用終了後の活用方法」の検討
 - ⇒ 次回会議で、地域の潜在的ニーズの掘り起しを整理する。

〔第14回〕平成28年12月19日

- ・ 本移転施設の機能について
 - 「日雇労働の研修、職業訓練」の検討について
 - ⇒ 活発な議論が行なわれ、多くの意見をいただき感謝。
 - ⇒ 引き続き、次回も議論するので、持ち帰りのうえ、検討願う。
 - ⇒ 西成労働福祉センターは、今日の議論を踏まえ、今後の「職業訓練」について検討されたい。

- ・仮移転施設の整備について
 - 「労働施設仮移転計画」の検討について
 - ⇒ 次回、改めて説明。
- ・「仮移転施設供用終了後の活用方法」の検討について
 - ⇒ 今までの意見を事務局で取りまとめ、次回会議で議論する。
- ・職業紹介等に係る労働問題に関する議論について
 - ⇒ 2月の労働施設検討会議で議論する。

〔第15回〕平成29年1月25日

- ・本移転施設の機能について
 - 「日雇労働の研修、職業訓練」
 - ⇒ 西成労働福祉センターからの検討案について、次回で、とりまとめた
 - い。
 - ⇒ 次回ご意見をお聞きしたいので、持ち帰り、ご議論願う。
 - ⇒ 本移転に向けた8つの検討項目のうち「多様な相談機能の充実」については、3月にご議論いただく。
 - ⇒ 本移転施設の「ポリウムスタディ」を検討されたい。
- ・仮移転施設の整備について
 - 「仮移転施設の基本レイアウト」の検討
 - ⇒ 「騒音対策」に配慮し、さらに精査する。
 - ⇒ 居場所など生活に関する項目は、全体の「ランドデザイン」策定において、問題提起する。
- ・仮移転施設供用終了後の有効活用
 - ⇒ 現時点における活用方策（案）の提案は、今回で一区切りとする。
 - ⇒ 「駅前活性化」と関わるため、全体の「ランドデザイン」策定において問題提起する。
 - ※ 次回の労働施設検討会議は、「労働関連問題」を重点的にご議論願う。

〔第16回〕平成29年2月14日

- ・本移転施設の機能について
 - 「日雇労働の研修、職業訓練」の検討
 - ⇒ 現時点での必要な「機能」としてとりまとめる。
 - ⇒ 検討項目の「多様な相談機能の充実」については、3月に議論。
 - ⇒ 本移転施設に係る「ポリウムスタディ案」は4月以降に報告。
- ・仮移転施設の整備について
 - 「仮移転施設の基本レイアウト」の検討
 - ⇒ 施設レイアウト案は、次回会議でとりまとめる。
 - ⇒ センターは、業務スペースの確保と騒音振動対策をさらに精査。
 - ⇒ あいりん労働公共職業安定所は、レイアウト案の絞込みを精査。
- ・労働関連問題について
 - ⇒ 労働関連問題の検討は、当会議として基礎的な知識を共有する点で重要。
 - ⇒ 今後も必要に応じ、機会を捉えて議論したい。

〔第17回〕平成29年3月22日

- ・本移転施設の機能について
 - 「多様な相談機能の充実」の検討
 - ⇒ 今回は、「多様な相談機能の充実」に関し、先ず現状を説明。次回から、本格的にご議論をいただく。
 - ⇒ 本日のご意見を踏まえ、「多様な相談機能の充実」に関し検討のうえ、提案可能なものは、次回会議で報告されたい。
- ・仮移転施設の整備について
 - 「仮移転施設整備に向けた検討内容の整理一覧」
 - ⇒ 施設レイアウト案の検討に関する「今年度のとりまとめ」としての備忘録。
 - 「仮移転施設の基本レイアウト」の検討
 - ⇒ 基本設計に向けた基本レイアウト案の検討は、今回会議で一区切り。
 - ⇒ 基本設計の状況は、引き続き、この会議に報告する。

〔第18回〕平成29年4月27日

・本移転施設の機能について

「多様な相談機能の充実」の検討

⇒ 今回は、「多様な相談機能の充実」に関し、多数のご意見をいただいた。

まとめるのは難しいところが多いが、さらに議論を深めたい。

本日の意見を踏まえ、有識者としても検討し、センターとしても検討のうえ、より良いものとなるようしたい。

⇒ 第11回の労働施設検討会議で提案した「本移転に向けた項目の検討スケジュール（案）」について、これまでの議事の経過を踏まえ見直しをし、議論を早めていく方向で検討したい。

本移転に向けた機能の検討スケジュール（修正案）

2017/5/26

年度 (月)	28												29												30											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
前																																				
半																																				
後																																				
半																																				
★基本計画																																				

- ① 労働者・事業者にとって使い勝手の良い求人求職システム
- ② 日雇労働の研修、職業訓練
- ③ 労働関係問題
- ④ 多様な相談機能の充実
- 前半のとりまとめ
- ⑤ 多様な求職者（若者、女性）ニーズへの対応
- ⑥ センター機能の対外的なPR
- ⑦ 地域の顔としての機能
- ⑧ センター50年の歴史を遺す取組み
- 機能検討の取りまとめ
- 規模検討の取りまとめ
- ★基本計画



本移転に向けた機能検討の整理一覧

仮移転

実践的にトライアル

本設

新たな
マッチングシステム
の事業検証

- 求人森(アナログ+デジタル)
- ハローワーク大型モニタ導入
- 若者等就労情報マッチング(補足)システムの実験
- 研修・職業訓練の場づくり

相談業務見える化

- ミニ会議室ブースの設置

社会情勢に応じた
可変(柔軟)性担保
(時間・空間の有効活用)

- 可動式パーティションの設置
＜輪番→技能講習室へ＞

まちとの繋がり
地域資源の活用
(シェア型まちづくりへ)

- 既存シェルター活用と
地域資源の充実・連携
- まちの将来イメージの共有
- 他部会連携調整を密に

既存センターの
シンボル部分の保全

本設移転後の
施設利活用検討
(持続可能な仕組みづくり)

- 柔軟なデザイン
仮のイメージ向上
まちのイメージ創出
- 運営検討+トライアル

潜在的求職者対応

- 利用状況の想定
全体数の把握
- 白手帳登録≠仕事数
- 職種・種類拡大へ
- 相対の規模・展望
・見込の提示
- 特掃の展望整理
(必要性等)

労働・福祉を繋ぐ仕組
＜国・府・区(市)＞

利用者カードの普及
と発展的活用+ICT等
システムモデル検討

手帳取得にかかる
周知の継続的な取組

地域資源の
活用検討

駐車(未込)機能

寄り場機能

トイレ売店機能等

2施設供用 及び
地域別空地検討

将来に対するまちのイメージ(ビジョン)

空間ボリューム検討・検証

(高架下空間+システム+地域資源活用)

騒音・振動対策

職場環境
への配慮

災害対応施設(備蓄・水など)

若手チャレンジショップ

労働者も主体に

スタジオ
他

- ・運営費の確保
- ・運営主体形成と持続性
- ・本体との関係も重要
- ・先進事例の研究

(労働者・事業者にとって)
使い勝手の良い求人・求職
システム

多様な相談機能の充実

多様な求職者ニーズに対応

センター機能のPR

地域の顔としての機能
50年の歴史を遺す取組

空間・ボリューム
現労働センター跡地+周辺